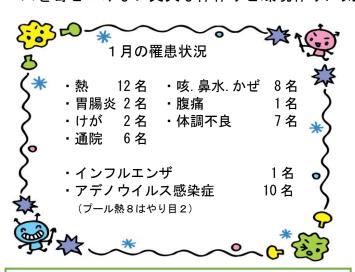




今年は例年より暖冬なようですが、その分いつもとは違う感染症が流行しているようです。 低温・低湿はウイルスが大好きな環境です。まだまだインフルエンザも流行中です。ウイル スを寄せつけない丈夫な体作りと環境作りに気を配り、今年の冬も元気に乗り切りましょう。



1月半ばからアデノウイルス感染症が流行中です。 発熱・頭痛・のどの痛み・目の充血・目やに・胃腸 炎等と症状が人により異なるため注意が必要です。 診断後、症状が消えてから2日経過後まで登園ができませんので、診断(疑いを含む)された際は必ず 園にご連絡をお願いします。



※園内は暖かいので半袖の肌着の上に長袖でも大丈夫ですよ!

## 非常特ち出し袋をチェック!

災害に備えて非常持ち出し袋を買って、そのままになっていませんか? 市販のものは大人用のものなので、お子さんの年齢に合わせて必要なものを補充しておきましょう。 まずは、1 泊 2 日の旅行の用意をするつもりで考えると、そろえやすいかもしれません。

## 乳幼児用の非常持ち出し袋に入れておきたいもの

おむつ おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になる場合も。

おしりふき

液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶

数日分あればベスト。

着替え 少し大きめのものを入れておき、定期的に

入れ替えるとムダになりません。

おもちゃ 緊張を和らげてくれます。

ミネラルウォーター 500m lを2~3本。

おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた 「外出用のバッグ」を常時置いておけば、非常時にその まま使える持ち出し袋になります。

